

## INFORMATION

会長挨拶／QRコードのご案内

## コロナ禍の前年度を振り返って



OB・OG会会長 生稲栄次

長く続くコロナ禍の中、皆様におきましては厳しい状況の下で御健勝にお過ごしのことと存じます。

会長の任を頂いていから早や3年の日々が過ぎましたが、就任1年目は色々とOB・OG会の活動が出来ましたが、2年目、3年目は新型コロナウイルスの蔓延により活動が制約され始め、ほぼ停止した状態に陥りました。皆様へのOB・OG会の活動の報告は会報の発行とホームページの充実にも努めましたが、色々と大変ご迷惑をお掛け致しました。幸いにも事務局長の石井君をはじめ、ホームページの更新・充実には林君、会報の発行には星君、会計の処理には栗田君、現役とのパイプ役として大野君等若い世代の皆さんのご尽力により会の運営を支えて頂きました。

この渦中において現役とOB・OG会の関わり方を色々と考えさせられました。私の努力不足かもしれませんが、現役は大学の厳しい制約の中、オンライン授業が中心で学校へ行く機会も失われ、クラブの存立、活動が危機的な状態でした。我々も現役との交流の場、話し合う場がなく、活動の情報収集に苦労致しました。前年度は厳しい状況の中、大学との話し合いを持ち、現役はキャンスト開催に向け、その準備に色々取り組み頑張ってきましたが、最終的には大学からの許可が下りず、開催を断念することになりました。

このような経過を経て、若手OB・OGが現役と話し合いを持ち、現役に対し2年連続になりましたが、準備にかかった資金の不足分をOB・OG会が協力金として支給することを決定致しました。現役は今年度もキャンスト開催へと体制を整え、初めて誕生する女性店長のもとで新しいキャンストへとスタートを切

りました。

以上、これまでの経過を報告致しましたが、OB・OG会の存在の認識を現役がどの位あるのか少し疑問になりました。毎年キャンスト開催において、現役とOB・OG会との間で覚書を作成し、確認・実行がなされておりましたが、この2年においては実行されていません。前年度・前々年度は特別な事情がありましたが、3年前においては完全に経営の失敗であり、反省の言葉すらありませんでした。前年度・前々年度はこれを教訓としてキャンストの立て直しを期待していましたが、開催できず残念な思いでした。

そこで我々OB・OG会が現役に対して、どこまで手を貸していくかと考えました。

今まで各年代の自主性を尊重してあまり踏み込んでいませんでした。昨年久しぶりにYouTubeにて中継されたミスコンを見ましたが、無観客のタッカーホールでどんな風が変わったか期待していましたが、10年位前とその進行方法は全く変わらず、何か物足りないのを感じ、ガッカリしました。キャンストにおいてもこれと同じ思いがしました。先輩からの良い悪いを別にしてこれが慣わしと受け継がれ続け、今の状況下での判断が出来ず、最悪の結果を招いてしまったと考えます。今年度のキャンストにおいてはこれを教訓として、また新しい感覚において行なわれると思いますが、私は若いOB・OGの皆さんの力を借り、立教のキャンストとは、キャンストの経営とは、合宿生活の意義とは、館山市と合宿所の周りの皆さんとの関わりとは、色々と思直すことがあると思います。もう年配のOB・OGの皆さんが語るより、より若い世代の皆さんのアドバイスの方が現役諸君の心に届くのではないのでしょうか。唯一無二の館山の立教のキャンストがこれからも末長く続くように、もう一度若いOB・OGの皆さんのお力を頂きたいと思えます。立教大学広告研究会を愛する皆さん、キャンストを愛する皆さん、どうかよろしくお願い申し上げます。

さて、今年は役員改選の年です。今まで皆さんの御力を頂き、微力ながら会の運営の舵取りをさせて頂きましたが、年齢や自分の健康状態を考え、少しでも早く若い世代の皆さんに引き継いでいかねばならないと強く実感しました。大変勝手なことを言って申し訳ありませんが、今期をもちまして退任させて頂き、若い世代の皆様をお願いしたいと思います。

今日まで色々とお世話になりました。皆様には本当に感謝と御礼の言葉を申し上げます。ありがとうございました。

## QRコードからのアクセスが便利です

【HPトップ画面へ】

<http://www.rikkyo-ad-ob.jp>

OB・OG会では現在ホームページを充実し、随時情報を更新しています。左のQRコードからアクセスもらえれば、簡単にOB・OG会のホームページに簡単にアクセスできます。

【HP問い合わせページへ】

<http://www.rikkyo-ad-ob.jp/contact.html>

氏名変更、住所変更、メールアドレス変更や会費の自動引落としのご希望等につきましては、ホームページの問い合わせページから送信が可能です。

## INFORMATION

現役からのお知らせ

## 惜しくも2年連続の中止となったCS／今年はぜひ開催を!



前年度のキャンストア店長の平原元気です。前年度のキャンストアの活動は、4月ごろから協賛などの活動を始め、6月から毎週末金曜から日曜にかけて準備期間を行ってきました。

活動内容としては、店内の清掃、ワックスがけ、看板の製作、毎年お世話になっている企業への挨拶などを行いました。一昨年のキャンストアが中止になったこともあり、0からの経験でのスタートとなったため、先輩に聞きながら活動を進めました。また準備期間中に館山市役所の方に伺い、安全にキャンストアが実施できるように会議を何度も重ねてきました。

結果オリンピック開催に伴う緊急事態宣言の発出により、立教学院の方から中止にするよう連絡があり、キャンストアの実施は叶いませんでした。しかし2、3年生で協力して準備期間を進めたことで、サークル全体の団結力が生まれ、次のキャンストアへとバトンを渡すことができたと感じています。私たち4年生も実施に向け出来るだけサポートしていきたいと考えているので、実施できた際には皆様ご協力よろしくお願いします。

今年度キャンストア店長の西田佳歩です。

前年度までの2年間は新型コロナウイルスの影響で営業中止を余儀なくされてきました。その為、今年度はキャンストアの営業を1度も経験していない世代のみで運営していくことになります。もちろん多くの不安と心配がありますが、経験していないからこそ新しいアイデアや企画を提案し、私たちならではの新しいものを作り上げていければと思います。また、館山市地域の方とも協力して県外からの観光客の呼び込みを行い、館山市全体を各方面へ宣伝できればと考えています。いろいろご迷惑をおかけするかも知れませんが、全員が楽しめるように全力で頑張りますのでよろしくお願いします!

## 2年連続オンラインで開催したコンテスト／今年の展望は?

前年度ミス・ミスター立教コンテストディレクターを務めました富澤優希です。前年度のミス・ミスター立教コンテストは、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、一昨年度に引き続いて無観客での開催、YouTube上での生配信を行いました。前年度も個性豊かな10名のファイナリストがそろい、ミス候補者は少女時代の“Gee”のダンスを披露し、ミスター候補者はNiziUの“Make You Happy”他3曲のメドレー形式でライトパフォーマンスを披露しました。フィナーレは、ウエディングドレスとメンズフォーマルでの登場でした。前年度はフォーシスアンドカンパニー様にご協賛いただき、それぞれの候補者に合った衣装をご用意いただきました。2度目のオンライン開催ということで、3年生で話し合いを重ね、一昨年度よかった点は引き継ぎ、改善点を見直したことでスムーズな進行ができたかと思えます。結果ですが、前年度ミス立教は鈴木大輝(経営学部4年)、ミス立教は久村奈々子(社会学部3年)、準ミス立教は杉山龍生(理学部3年)、準ミス立教は鈴木泉帆(法学部3年)でした。たくさんのご声援・ご協力を賜り、本当にありがとうございました。



今年度ミス・ミスター立教コンテスト代表の柴田萌絵です。

昨年度、一昨年度とオンラインで配信を行ってきたコンテストですが、今年度はコロナの感染状況を見つつハイブリッド形式での開催を予定しています。私たち3年生は対面での開催を経験したことがなく、探り探り進めていく形とはなりますが、候補者それぞれの個性が存分に発揮されるようなコンテストを創り上げていければと考えております。

また、昨年度はコロナ禍の影響で他大学との交流や、外部の方との企画等を行えなかった為、今年度は交流の場を設けコンテストを更に盛り上げていければと思っています。

今年度もコロナの状況を伺いながら準備を進める事なるかと思いますが、皆様楽しんでいただけるようなコンテストを創れるよう力を合わせて頑張りますので、暖かく見守って頂けると幸いです。